

連絡先：自動車局審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL:03-5253-8111 内線42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成30年2月28日

リコール届出番号	外-2611	リコール開始日	平成30年2月28日
届出者の氏名又は名称	メルセデス・ベンツ日本株式会社 代表取締役 上野 金太郎	製作国：ドイツ連邦共和国 製作者名：ダイムラーAG 問い合わせ先：専用フリーダイヤル TEL：0120-086-880 ホームページ：http://www.mercedes-benz.co.jp/service/recall/index.html	
不具合の部位(部品名)	原動機(燃料レール圧力制御バルブ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状態及びその原因	燃料装置において、燃料レール圧力制御バルブ内のシールリング組付けが不適切なため、コネクタ部から燃料が漏れることがある。そのため、燃料がエンジンハーネスを伝い、エンジン制御モジュールに浸透すると、エンジンチェックランプ(MIL)が点灯し、排出ガス中のNOxの排出量が、保安基準第31条の基準に適合しなくなり、最悪の場合、エンジンの始動ができなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、燃料レール圧力制御バルブのコネクタを点検し、燃料の侵入がある場合は、燃料レール圧力制御バルブを良品に交換し、影響を受けている部品を新品に交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	ドイツ本社からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者 に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールにて通知する。 ・自動車分解整備事業者：確実に使用者が把握できているため、日整連発行の機関誌には掲載しない。 ・対策実施車両：改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に外No.2611のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
メルセデス・ベンツ	LDA-213004C	「E220d」	WDD2130042A073274～WDD2130042A074705 平成28年8月19日～平成28年8月23日	3	右ハンドル
	LDA-463348	「G350d」	WDB4633482X259220～WDB4633482X259693 平成28年8月18日～平成28年8月20日	8	
	LDA-166024	「GLE350d 4MATIC」	WDC1660242A802303～WDC1660242A805088 平成28年9月12日～平成28年9月24日	10	
		「GLE350d 4MATIC クーペ」	WDC2923242A046126～WDC2923242A046897 平成28年9月12日～平成28年9月26日	11	
	LDA-166824	「GLS350d 4MATIC」	WDC1668242A807186～WDC1668242A820068 平成28年9月12日～平成28年11月6日	11	
	(計4型式)	(計5車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成28年8月18日～平成28年11月6日	(計43台)	

【備考】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。